

創造・誇り・愛！ 輝く七中 ^{きら}煌めけ生徒！！



とらのき

立川市立立川第七中学校
校長 大神田佳明
学校だより
第9号

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

平成31年1月11日

TEL (042) 531-0511~3 FAX (042) 531-6103 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh07/>

新年を迎えて

校長 大神田佳明

明けましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。13日間の冬休みを終え、生徒は新しい年に夢と希望をもって第三学期を迎えることができました。今から30年前の1月8日、時代は昭和から平成に変わりました。この間、グローバル化や情報化、テクノロジーの進化、少子高齢化、さらに、多くの自然災害による甚大な被害など、まさに激動の30年でした。今年の5月からは、平成から次の時代へと大きな節目を迎えます。

さて、昨年はイギリスのリンダ・グラットン氏の提唱や政府の構想により「人生100年時代」という言葉がブームとなりました。グラットン氏の著書「ライフ・シフト」では、日本は平均寿命トップの国であり、「2007年に日本で生まれた子どもについては、107歳まで生きる確率が50%ある」としています。

これからの子どもたちには、100年生きていくための資質・能力を身に付けることが必要です。

100歳まで生きると、過去のロールモデルは通用せず、働き方、人間関係まで変えなくてはなりません。現在は、教育を受け、仕事をし、年を取ったら引退して余生を過ごすという3ステージで成り立っています。しかし、寿命が延びれば、働く期間も70代、80代へと延び、同じ仕事を長い期間続けることはできません。仕事を途中で中断して学んだり、同時に別の仕事や活動をしたりと、複数のステージで生きていくこととなります。生涯にわたり学び続け、職場や地域社会で多様な人々と関わりながら仕事をしていくためには、前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（チームワーク）の3つの社会人基礎力が必要とされています。また、社会の変化に伴い、生き方や働き方が大きく変わる時代を生きていくためには、未知の問題や新しい課題に対応する力を付けていくことが大切です。

今年度から新学習指導要領の移行に入り「主体的・対話的で深い学び」を通して、自ら課題を発見し主体的に課題を解決する力や、自分の意見や考えを論理的に発言する力、友達と共に目標に向けて協働する力等を育むために授業改善に取り組んでいます。さらに、自ら失敗を恐れず新しいことにチャレンジする意欲と、粘り強くあきらめないで学び続けようとする姿勢を育んでいきたいと思えます。

今年も、教職員が心を一つにして教育活動に取り組んでまいりますので、皆様の温かいご理解とご支援をお願いいたします。

思いやりの心を集めたユニセフ募金活動

12月16日（日）23日（日）の2日間、午後1時より立川駅北口コンコースをお借りして、ユニセフ募金活動を行いました。2日間で約150名の生徒が参加し、ユニセフ募金のチラシの配布と募金活動を懸命に呼びかけました。多くの方から温かい励ましの言葉や募金をいただきました。募金をしてくださった方からは、「立川に買い物に行ったところ、日曜日なのに、真面目に、一生懸命ユニセフ募金をしている生徒さんの姿を見て非常に感銘を受け、普段は募金とか全くしない私ですが思わず募金させていただきました。」というメールをいただきました。

参加した生徒も募金活動を通して、社会に貢献して人の優しさや温かさを知ったり、世界の子どもたちに目を向けたりするなどのたくさんの成長がありました。2日間で、合計1,496,304円の募金をいただき、ユニセフ協会に振り込ませていただきました。皆様のご支援とご協力に感謝いたします。





オリンピック・パラリンピック講演会 アルバルク東京

～ ザック・バランスキー選手・島ノ江耕平コーチが来校 ～

今年度は、アルバルク東京（バスケットBリーグ優勝チーム）よりザック・バランスキー選手と島ノ江耕平アカデミーコーチに来校していただきました。バスケットボールとの出会いからプロ選手になるまでの過程を対談形式で紹介後、華麗なプレーを披露していただきました。生徒と一緒にフリースロー対決や3ポイント対決を行い、島ノ江コーチには司会進行とプレーの解説をしていただきました。最後の生徒代表どうしの試合にバランスキー選手も参加し、一人二役で両チームの攻撃に加わりました。ゲームをしていた生徒もゲームを見ていた生徒も、バスケットボールの醍醐味や選手の魅力に圧倒されていました。

(オリンピック・パラリンピック担当 西後 知春)



第10回 中学生「東京駅伝」

第10回 中学生「東京駅伝」大会が、2月3日（日）調布市味の素スタジアム内のアミノバイタルフィールドで開催されます。女子は10時、男子は13時のスタート予定です。

七中からは、2年生の小原 海都くん、高橋 結衣さんが代表として出場します。昨年11月より立川市の合同練習会が行われ、寒い中ですが、他校生と切磋琢磨しながら練習を重ねています。立川七中、そして立川市の代表として、ぜひ頑張ってください。皆さんも、応援をお願いします。



茶道部 「麦っこもちつき大会」

茶道部は、12月8日（土）、松中小学校での地域行事“餅つき”に参加し、部活動紹介をさせていただきました。当日は、小学生やその保護者の方を中心に約150名のお客様にふだんの稽古の成果を披露しました。小学生は正座し緊張した面持ちでしたが、それ以上に緊張していたのがお手前をする部員たち。小学生のなかに入り作法を説明していた部員たちの笑顔がその緊張をほぐし、和らいだ楽しい茶会になりました。茶会のあと、おいしいお餅と豚汁をいただき、たくさんお代わりし、お土産まで持たせていただきました。緊張する場に臨み、また、地域のみなさまの温かさにふれた、貴重な経験を積むことのできた一日となりました。

(茶道部顧問 関田 光行)

西砂川マラソン大会

1月6日（日）本校校庭で西砂川マラソン大会が開かれました。小学生の部、中学生の部、一般の部に分かれ、松中団地をまわるロードレース形式で実施しました。男女とも有志の生徒が参加、スタート時は底冷えのする中でしたが、ゴールした後は、地域の皆様や役員の方々が用意してくださった温かい豚汁をいただきながらお互いの健闘をたたえ合いました。全員が完走。新年のスタートに相応しい力走でした。



【生徒活動の記録】～七中生、頑張っています！

- ・卓球部
 - ①府中招待関東卓球大会
 - 女子団体準優勝（6勝）…（高津中（千葉2位）、南犬飼中（栃木3位）、東北中（長野1位）などに勝利）
 - 男子団体ベスト16（3勝）…（下妻中（茨城3位）などに勝利）
 - ②群馬招待卓球大会
 - ・女子団体準優勝（7勝）及び3位入賞（5勝）
 - ③中央大学杯 女子団体優勝
- ・男子ソフトテニス部 立川市民体育大会

団体戦	中学男子1部	第1位
	中学男子2部	Aチーム 第1位
		Bチーム 第2位
		Cチーム 第3位
- ・女子ソフトテニス部 立川市民体育大会

団体戦	中学女子1部	第2位
	中学女子2部	第3位
	中学女子2部	Aチーム 第1位



【学校公開・地域清掃】2月2日（土）に学校公開が行われます。ぜひご来校ください。また、同日14時から地域清掃も行われます。ご協力よろしくお願いたします。（詳細は後日別紙にてお知らせいたします。）

【お知らせ】1年生と2年1組の英語を担当している塩野景子主任教諭がご懐妊され、3月末から産休に入る予定です。ご理解よろしくお願いたします。

